

令和5年度 道路事業の取組みについて

令和6年3月31日

沿岸部の復興支援や観光振興・交流促進等に向け、「みやぎ県北高速幹線道路」をはじめ広域幹線道路や県際道路等の整備、災害時の救援・物資輸送等を担う道路等における防災機能の強化等とともに、生活道路の拡幅改良や歩道整備等、安全な通行の確保を図りました。また、舗装補修等により、道路機能の維持・向上に努めました。

1 みやぎ県北高速幹線道路「(仮称)栗原IC」による東北自動車道との接続 ＜築館菰沢地区＞

みやぎ県北高速幹線道路は、内陸の東北自動車道と沿岸部の三陸自動車道をつなぎ、産業や観光振興及び地域間交流の促進、広域救急医療活動のほか、災害時における迅速な救援支援などを目的に整備を進め、令和3年12月に約24km全線の供用を開始した。現在、東北自動車道に直接乗り入れを可能とする(仮称)栗原インターチェンジ整備を平成31年度から事業を推進している。

令和5年度については、事業地に点在する文化財発掘調査の実施や県が施工する側道工事等の完成とともに、令和3年3月に協定締結を行ったNEXCO東日本が施工するインターチェンジ本体工事の本格的な施工に着手したところである。

なお、側道工事においては、一部箇所掘削や法面対策のほか、舗装工事を令和5年度に着手し、令和6年度の完成を予定している。



2 (一)若柳築館線 川南道路改良事業について ＜若柳川南地区＞

栗原市若柳と築館を結ぶ県道若柳築館線の若柳川南地区については、道路幅員の狭小に加え、歩道が未整備となっていたことから、平成27年度に道路改良事業に着手し、整備を進めてきたところ令和5年9月に事業区間L=1.32kmが完成しました。

当該事業の完成により、車両の円滑な通行や歩行者の安全確保を図られとともに、みやぎ県北高速幹線道路「若柳南インターチェンジ」へのアクセス性や利便性が向上し、更なる地域間連携の強化が期待される所です。



3 (国)398号 湯浜1号スノーシェッドの延伸工事について ＜花山温湯地区＞

当地区は県内有数の豪雪地帯であるため冬期閉鎖を余儀なくされる区間がある中、当路線は宮城・秋田両県の観光や交流促進を担う重要路線であることから、春先の冬期閉鎖の早期解除に向けたスノーシェッドの延伸を推進している。

令和5年度は、湯浜1号スノーシェッド下部工(山側・入口:宮城県側)L=10mが完成したほか、更なる事業効果の発現に向け、下部工工事L=12mに着手したところである。



※お気づきの点や、ご意見などがありましたらご連絡願います。
宮城県北部土木事務所栗原地域事務所 道路管理班・道路建設班
〒987-2251 栗原市築館藤木5-1 宮城県栗原合同庁舎
TEL 道路管理班 0228-22-2179(直通)
道路建設班 0228-22-2189(直通)
FAX 0228-22-9049
URL <http://www.pref.miyagi.jp/nh-khdbk/>
E-mail nh-khdbk@pref.miyagi.lg.jp

令和5年度 北部土木事務所栗原地域事務所 道路事業箇所図

令和5年度に当事務所が実施した主な道路改良や補修等の工事箇所を示しています。

この地図は、測量法第29条に基づき国土地理院長の承認『平成27年度東横、第25号』を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものを一部転載したものである。



(国)398号 湯浜雪崩対策(スノーシェッド)工事
 冬期閉鎖区間の早期解除に向け、雪崩危険箇所におけるスノーシェッド整備を推進しています。
 令和5年度は、「湯浜1号スノーシェッド」の宮城県側の延伸工事を推進しました。



湯浜1号スノーシェッド延伸状況

(一)岩入一迫線 災害復旧工事

(一)花山一迫線 災害復旧工事

(一)文字上尾松線 鷲ノ巣道路改良工事

現道の隘路部分を解消して通行車両の安全確保を確保する道路改良が完成しました。



完成後の道路

(国)457号 一迫西沢道路改良工事

現道は幅員が狭隘でカーブが連続することから、安全で円滑な車両の通行等を確保するため、現道の幅幅や線形を改良する整備を令和5年度から工事に着手しました。



航空写真

【災害復旧工事】
 令和4年3月の福島県沖地震、令和4年7月及び令和5年8月の豪雨による被災箇所の復旧工事が完成しました。

工種	被災原因	路線名	施工地名	延長(m)	復旧工法
①	R4地震	(主)古川佐沼線	瀬峰字藤沢地内	1基	橋台躯体工(翼壁)
②	R4雨	(一)花山一迫線	花山字本沢地内	21.0	法砕工
③	R6雨	(一)岩入一迫線	花山字本沢軽井沢地内	24.3	大型ブロック工



(一)花山一迫線 花山字本沢地内



(一)岩入一迫線 花山字本沢軽井沢地内

凡例
 赤: 道路改良
 線: 災害防除・雪崩対策
 青: 舗装補修・橋梁補修
 茶: 歩道設置
 黒: 災害復旧

【舗装補修工事】
 路面劣化が顕著な区間について、快適で安全な走行を確保するため舗装補修を実施しました。

	路線名	施工地名	延長(m)	面積(m2)
①	(国)398号	若柳字川南	320	2,730
②	(国)398号	志波城堀口山の上	845	5,710
③	(主)栗駒岩出山線	一迫北沢	360	2,360
④	(主)栗駒岩出山線	一迫真坂	480	3,230
⑤	(主)栗駒栗駒公園線	栗駒耕英東	1,655	9,870
⑥	(一)花山一迫線	一迫字川口東町	450	2,680



(国)398号 若柳字川南地内



(主)栗駒岩出山線 一迫北沢地内

1 「(仮称)栗原IC」整備

2 川南道路改良事業

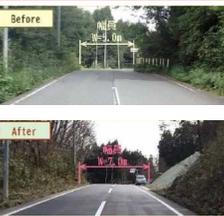
(主)栗駒登米線 救沢道路改良工事

荒川改修と道路嵩上げを一体的に整備し、洪水被害や冠水被害等の軽減に向けた工事に着手しています。



路床盛土完成(R5.4)

(主)古川佐沼線 災害復旧工事



(主)栗駒岩出山線 持くれ沢道路改良工事

現道の隘路部分を解消して通行車両の安全確保を確保する道路改良が完成しました。

管内図

【橋梁補修工事】
 管内管理橋梁において、橋梁長寿命化計画に基づき、橋梁補修を実施しました。

	橋梁名	路線名	施工地名	橋長(m)	補修内容
①	小僧大橋	(国)457号	一迫字小僧	21.5	伸縮継手工
②	藤里跨線橋	(主)古川佐沼線	瀬峰字藤沢	33.0	橋面工
③	瀬峰橋側道橋	(主)古川佐沼線	瀬峰字藤沢	33.0	支床金属溶射工
④	南沢川橋	(主)河内栗館線	栗館内沢	20.8	ひび割れ補修工
⑤	玉山大橋	(主)栗駒平泉線	栗駒字沼倉	43.7	伸縮継手工
⑥	赤坂橋	(一)文字上尾松線	栗駒稲屋敷	2.4	断面補修工
⑦	荒防橋	(一)大鳥沢辺線	金成字沢辺	3.7	断面修復工
⑧	諏訪橋	(一)栗駒金成線	栗駒字鳥沢	30.3	橋面工
⑨	上在橋	(一)有壁若柳線	若柳字有賀	25.5	伸縮継手工
⑩	次郎前橋	(一)油島栗駒線	金成字津久毛	3.9	断面補修工
⑪	荒谷橋	(一)岩入一迫線	花山字草木沢	29.5	橋面工
⑫	日向橋	(一)岩入一迫線	花山字草木沢	19.5	伸縮継手工



藤里跨線橋 (主)古川佐沼線 瀬峰字藤沢地内



諏訪橋 (一)栗駒金成線 栗駒字鳥沢地内